

教養コア科目A(論理と哲学)

哲学 4

木2 法野谷俊哉先生

キーワード: 心の哲学 感覚質 自由 決定論

Web 授業のテーマに関連したデータベースやサイトです。

- Japan Knowledge ジャパンナレッジ【学内限定】
→ 「日本大百科全書」「日本人名大辞典」などいくつもの辞典をまとめて検索できるデータベースです。上に挙げたキーワードで検索してみましょう。他にも分からない用語は調べておきましょう。

図書 本には、テーマに関連する内容がまとめられています。授業のテーマをつかむにはまずはここから始めましょう。

- 『北極の北には何がある』ステイブン・ロー ランダムハウス講談社 2003
→ 19個のテーマを扱った哲学の入門書。一つの章がそれほど長くなく、楽しく読めます。第3章、第5章、第16章が授業と関連します。
★【本館閲覧室4階小型 104/HOK】
- 『哲学ってどんなこと?: とっても短い哲学入門』トマス・ネーゲル著 昭和堂 1993
→ 10個のテーマを扱った哲学の入門書。言葉遣いは平易。第3章、第4章、第5章が授業と関連します。
★【本館閲覧室2階 104/TET】
- 『哲学の謎』(講談社現代新書) 野矢茂樹著 講談社 1996
→ 対話形式で、幾つかのテーマを扱った本。第4章と第9章が授業と関連します。
★【本館閲覧室4階小型 104/TET】
- 『自分で考えてみる哲学』ブレンダン・ウィルソン著 東京大学出版会 2004
→ 第5章から第8章までがこの授業と関連します。
★【本館閲覧室2階 100/JIB】

** ★の付いている図書は、授業期間中(4月~8月上旬)は本館1階パスファインダーコーナーにあります。(館内利用のみ)**

参考図書(辞書・事典等) 初めてのテーマは、百科事典や主題別の事典などでおおよその内容をつかみましょう。

- 『事典哲学の木』永井均ほか編集委員 講談社 2002
→ 1つの項目について詳細な説明と関連する項目が示されています。
【本館閲覧室2階 103.3/JIT】にも同じ図書があり、こちらは借りられます。
【本館参考 103.3/JIT】
- 『岩波哲学・思想事典』廣松渉 [ほか] 編 岩波書店 1998
→ 古今東西の哲学・思想と関連分野の事項・人名・書名から四一五〇項目を厳選した事典。
【本館閲覧室2階 103.3/IWA】にも同じ図書があり、こちらは借りられます。
【本館参考 103.3/IWA】

*****「本館参考」にあるものは図書館内で利用して下さい。*****

他の分野との関連を見てみよう

キーワード: 分析哲学、認知科学、人工知能、アフォーダンス

→ 少し発展させたい時のキーワードです。事典、蔵書検索、データベースをこの単語を使って調べてみましょう。

- 『アフォーダンス: 新しい認知の理論』佐々木正人著 岩波書店 1994
→ アフォーダンスという知覚概念を平易に解説しています。
【本館閲覧室2階 141.2/AFO】
- 『アフォーダンスの発見: ジェームズ・ギブソンとともに』エレノア J.ギブソン著 岩波書店 2006
→ 新しい概念「アフォーダンス」を生み出したジェームズ・ギブソン。その妻で心理学者である著者が概念が生まれた過程を描いています。
【本館閲覧室2階 289.3/GIB】
- 『ロボットのこころ: 7つの哲学物語』(講談社現代新書) 柴田正良 講談社 2001
→ 分析哲学の流儀で心について論じたものです。少し難しいかもしれませんが。
【本館閲覧室4階小型 548.13/ROB】

- ・『ロボットのころ：想像力をもつロボットをめざして』月本洋著 森北出版 2002
→ 心をもったロボットを作ることにはできるのか。人間の心、言葉をやさしく解説し、人工知能の可能性を考えています。
【本館閲覧室3階 548.13/ROB】
 - ・『認知心理学』(全5巻) 東京大学出版会 1995
→ 認知心理学の読みやすい入門書。第4巻は本館では所蔵していませんが、亥鼻分館から取り寄せることができます。
【本館閲覧室2階 141.5/N76】
 - ・『ことばの認知科学事典』辻幸夫編 大修館書店 2001
→ 「ことばと認知」に関する包括的な事典で、巻末の索引を使えば用語辞典としても使うことができます。
【本館閲覧室4階 801.04/KOT】
-

パスファインダー入口 (<http://www.ll.chiba-u.ac.jp/pathfinder/>)
作成: 千葉大学附属図書館 2007.4.12